

販路開拓情報：南通綜合保税區輸入商品直営センターについて

愛知県上海産業情報センター
安田 龍

1 江蘇省南通市の概要

南通市は、中国で最初に認定された対外開放の14の沿海都市の1つであり、長江の河口の北側に位置し、長江を隔てて上海や蘇州を望んでおり、長江デルタ地域の重要な工業基地となっています。面積は8,544平方キロメートル、2013年末時点の常住人口は約730万人です。

現在は蘇通大橋や崇啓大橋が開通したことにより、上海市内から車で約1時間で移動が可能となり、南通港も1万トン級以上の埠頭が59基あり、日本にもコンテナ直行便が開通しています。また今後高速鉄道の開通や南通空港が上海第3空港の候補地にもなっており、今後ますます交通利便性が増すことが期待されています。

また、南通市は1987年に豊橋市と友好提携都市となっており、愛知県とも交流の深い都市の1つとなっています。

2 南通経済技術開発区の概要

南通経済技術開発区は1984年12月に国務院より国家級経済技術開発区として許可され、面積は183.8平方キロメートルであり、25万人の戸籍人口を有しています。2014年末までの累計で、海外から約800社、180億米ドルの投資を誘致しています。

南通経済技術開発区内には、5つの先進製造工業園区（電子情報産業園・設備製造産業園・精密機械産業園・医薬ヘルス産業園・新素材産業園）、3つの総合性機能園区（能達商務区・綜合保税區・ブランド商業集積区）、そして1つの合作園区（蘇通科学技術園区）があります。

今回紹介する南通綜合保税區輸入商品直営センター（以下、輸入商品直営センターという。）は、この中の綜合保税區に位置しています。

南通綜合保税區は、計画面積が5.29平方キロメートルで、1区2パークとなっています。

まず、Aパークは計画面積が1.5平方キロメートルで、研究開発・展覧展示・検査測定とメンテナンス・国際貿易などの保税サービス業・環境保全型の保税加工業等を重点的に発展させていく計画です。輸入商品直営センターはAパーク内にあります。

一方、Bパークは計画面積が3.79平方キロメートルで、保税加工・保税物流業（保税貯蔵・国際購買と配達・三カ国貿易）と港作業を重点的に発展させていく計画です。

3 輸入商品直営センターの概要

輸入商品直営センターは、南通市政府と南通経済技術開発区管理委員会が南通総合保税区の機能を強化するとともに、南通市民に良質で安価な輸入商品を提供するため、南通総合保税区発展有限公司の出資で2014年12月に営業を開始しました。

店内では、世界各国から化粧品や日用雑貨、食品、お酒など多くの輸入商品が展示販売されています。日本製品では、化粧品や歯ブラシ、歯磨き粉、紙おむつ、お菓子などが人気とのこと。南通市内では、まだ輸入商品を販売している店舗は少なく、また、センター近隣には多くの高級住宅地や商業施設もあり、週末を中心に多くの集客が期待されています。

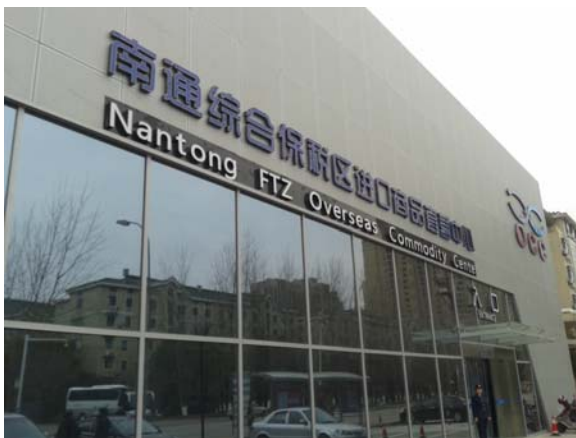
この輸入商品直営センターの特徴は、保税区内にあるため、輸入商品を保税状態で保管し、増値税等の税金は実際の商品の売上に応じて支払いすれば良いという点にあります。また、上海市等のデパートや大型スーパーでは、入店料が必要となる場合が多いですが、そのような費用も必要ないため、中小企業でも比較的出店しやすくなっています。

物流においても、輸入商品直営センターは、南通総合保税区物流中心有限公司によって国際貿易融資・保税倉庫物流サービスを提供しており、保税倉庫もマイナス20度の冷凍倉庫と18度の定温倉庫が1つずつあり、貯蔵量は3,000立方メートルになります。また、貨物が保税区を出入する際には税関と協力し、監視管理の職能を持つとともに、南通市の輸入食品指定検査場所にもなっており、保税区に拠点を持つ輸入業者にとって非常に利便性が良くなっています。

現在、店舗内は1階のみを利用して商品を展示販売していますが、今後は店舗2階に各国ブースを設置することを検討しており、ある程度商品が揃うようであれば、日本の特定自治体の専用ブースを設置することも可能とのこと。

輸入商品直営センターへの視察や商談のご希望がございましたら、上海産業情報センターまで是非ご連絡ください。

【南通総合保税区輸入商品直営センターの様子】





上海産業情報センターでは、今後も中国における販路開拓について、情報提供していきたいと思います。

本資料は、参考資料として情報提供を目的に作成したものです。
上海産業情報センターは資料作成にはできる限り正確に記載するよう努力していますが、その正確性を保証するものではありません。
本情報の採否は読者の判断で行ってください。
また、万一不利益を被る事態が生じましても当センター及び愛知県等は責任を負うことができませんのでご了承ください。